



# くぼたつ

久保田達也(くぼた・たつや)：冒険家、NAPU大学名誉人文学博士、ラジモア大学教授、工学院専門学校インターネット科特別講師、日経新聞ビジネスセミナー常任講師。

自転車の魔力にはまった  
心・技・体が満足して夢は叶えられる

まずは情報だ。トライアスロンサイトを検索してエントリー、11月デビューを決めた **Jump01**。次に仕事が忙しく生活が不規則になりがちなので体調を案じてスポーツアスリート用ASPサービスを利用することにした。スポーツ医学サイトでアスリート研究をしてみると体脂肪(特に悪玉コレステロール)が天敵で、こいつをやっつけることからはじめると怪我や故障が少ないことがわかった。AM6:00にダイエットアミノ酸(体脂肪を燃焼させることで運動エネルギーに変換するアミノ酸で、店頭売りはしていない **Jump02**)を飲む。事実! これを飲んで“お肉よさらば”となったのは驚いた。プロ用らしくこのサイトでしか売っていない品物だが、B2Bのサービス期間中らしく、ダイエットアミノ酸15個入りを抽選のうえ100名様にプレゼント中だそうだ。次に、**Jump03**からメール送信してくる体重と体脂肪のDBアンケートにその日の計測結果を入力して返信する。このASP無料サービスに登録したついでに、デッキリーで健康チェックのメールを送るように設定したおかげで、しつこく「今日の体脂肪は?」とデータ入力をせがんでくる。しかたなく計測結果を入力しているうちに、20日ほどすると感動することになった。メール返信と同時にホームページのパーソナルDBグラフを呼び出すシステムになっていて、インターフェイスもよく体脂肪が減っているのがビジュアルで確認できたためか、“俺はかつての最高の健康状態に復活している”という感動すら呼び起こされた。これは毎朝つらい思いをしてランニングシューズを蹴って外に飛び出す勇気をもたらしてくれることにつながっている。パソコンで言うならハードディスクの最適化がみるみる間に行われていく状況を見るのと同じってことかな。

毎朝1時間にわり代々木公園をRUN。シャワーして朝食をとると疲れるどころかシャキッとして気持ちいい。オフィスに戻ってオンラインで一仕事を終えてから、仕事先にBIKEで向かう。講演会場やコンサル先にもスーツとパソコンを背負って行き、トイレで着替えるのも習慣になった。不思議なことに、どの仕事関係者もいやな顔1つしないで迎えてくれる。「いいすねえ自転車



は、ははっ」と人間的な会話さえずるものが常だ。

自転車は機動性も優れている。原宿から神田まで電車で40分が、なんとBIKEだと27分なのだ。原宿から神宮球場 アメリカ大使館 皇居を抜ければ緑に囲まれながらのコースを風になって走ることができる。こうしてみると、昔は銀行員も問屋さんも自転車だったが、むしろ今よりも移動時間は早く、社員の健康を維持できていたのではないだろうかと思えてくる。仕事帰りに時間があるとそのまま自転車で区民プールに立ち寄って2km泳ぐ(トナイアスロンだ、なんちゃって……)

自転車をやるとハマル。あれが欲しい、これが欲しいとBIKEサイトをサーフィンするようになる。目移りするは血走るは、生唾飲み込みながらのサーフィンである。みんなが「もう車やパソコンなんてどうでもいい、少しでもいい自転車パーツを買いたい」となるから、自転車には魔力があるにちがいない。しかもそれがいい金の使い方だと信じて疑わないからさらに不思議だ。魅力とはそういうもので、これがコンテンツの原点なのだろう。

僕はいまイタリア製ロードレーサーが欲しい、欲しくて欲しくて仕方がないのだ。それは50万円くらいする。昨日の晩、はっと気づくと愛車のDUCATI 851を売っちゃおうかな”と見つめている自分があった。ちょっと前まではパソコン50万円くらいなら気にもしないで購入していたが、いまは自転車だ。

**Jump01** [www.teamkens.co.jp/outline.html](http://www.teamkens.co.jp/outline.html)

**Jump02** [www.hoshicorp.co.jp](http://www.hoshicorp.co.jp)

**Jump03** [www.dailyrating.com](http://www.dailyrating.com)



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)